

Newsletter

JAPAN SOCIETY OF EDUCATIONAL INFORMATION

日本教育情報学会

NO. 155 2016.01.15

〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学総合情報メディアセンターC館内

日本教育情報学会 運営本部事務局 TEL: 080-9730-1311 FAX:058-293-3384

E-mail: jsei@gifu-u.ac.jp <http://jsei.jp/>

日本教育情報学会「第32回年会」開催

会 場 : 学校法人福山大学宮地茂記念館 (予定)

広島県福山市丸之内 1-2-40 (JR 福山駅北口から徒歩 2 分)

開催日 : 2016年8月20日(土)・21日(日)

担当校 : 福山平成大学・福山大学

※詳細は次号掲載予定

***** 第31回定時総会報告 *****

2015年8月29日(土)13:15から茨城大学教育学部D棟大講義室において、日本教育情報学会第31回定時総会が開催されました。

正会員434名のうち171名の出席があり(委任状による出席者100名を含む)、定款27条により総会は成立し、林徳治会長を議長として総会を開会しました。

【提案された議案】 (Newsletter No.154をご参照ください。)

第1号議案 2014年度事業報告及び収支決算の件

第2号議案 2015年度事業計画及び予算案の件

第3号議案 役員選任の件

第1号議案は原案通り承認されました。

第2号議案は原案通り承認されました。

第3号議案は原案通り承認されました。

総会終了後、日本教育情報学会学会賞の表彰式を行いました。

***** 2015年度日本教育情報学会 学会賞受賞者 *****

1. 奨励賞（該当なし）

前年度の学会研究発表大会において発表された優れた研究および学会誌研究報告の中から選考する。

論文賞（1件）

前年度刊行の学会誌『教育情報研究』に掲載された論文のうちで特に優れたものに対して授与する。

野尻智之（富山総合支援学校）・川崎聡大（富山大学）

【学校現場における支援機器の導入ならびに適切な利用と選定のための実態調査】
（教育情報研究 第30巻第3号）

3. 特別賞（該当なし）

***** 日本教育情報学会 第31回年会開催報告 *****

茨城での年會を盛り上げていただいた方々に御礼を申し上げます

第31回年会実行委員会委員長 工藤 雄司

日本教育情報学会第31回年會を8月29日（土）・30日（日）の両日、茨城県水戸市の茨城大学教育学部の会場で開催しました。記念講演・シンポジウム・研究発表等も含め、年會参加者が175名、発表件数は108件でした。

本年會は、『教育情報と人材育成～未来を育む子供たちのために～』をテーマに、ITの利活用の裾野拡大をするための基盤強化、さらに21世紀型スキル、グローバル化への対応として、ITを活用して課題解決を図る力などこれからの時代に必要とされる能力の育成、また、それを支える人材の育成など目指すべき社会・姿を実現するための取り組みについて検討しました。

29日午後の記念講演では三村信男氏（茨城大学学長）より「巨大津波にいか
に備えるか 茨城における3.11津波被害
と新しい対策」というテーマのもと、三



記念講演の様子

村学長の専門である土木環境工学の立場と茨城大学という一つの組織のリーダーという立場からリスクマネジメントについて、さらにはその予防について、その時の教訓を受け今後どのように我々是对応できるかについてご提言を頂きました。

2011年3月11日に発生した東日本大震災と巨大津波により、茨城県においてもかつてない津波被害が発生し、私たちの社会や地域が持っている災害に対する脆弱性や課題が明らかになりました。そして、

より多様なリスクに直面している現在の社会では、社会的なレジリエンスの強化が必要であり、「我々の社会を持続的なよりよいものにする」という非常に大きな事業の一環である、さらに将来の巨大地震・津波に対する対策を考える一助として茨城における3.11被害の特徴、新しい津波想定、対策のコンセプトをお話いただきました。本年会において、まさに“未来を育む子供達のために”も、そして今も我が国に十分起こりうる様々な災害に対する危機管理について考えさせられました。

シンポジウムでは、21世紀に必要な能力を育てるための教育情報の役割をテーマに東北大学大学院情報科学研究科の堀田龍也氏をコーディネーターとし、パネリストとして福本徹氏（国立教育政策研究所）、片山敏郎氏（東北大学大学院情報科学研究科）、坂井岳志氏（世田谷区立八幡小学校）、高橋あゆみ氏（徳島県東みよし町教育委員会）の4人にご登壇いただきました。

福本徹氏には、国レベルの視点から21世紀型スキルの育成やコンピテンシーに基づく教育課程の編成についての動向を、片山敏郎氏には、学校レベルでの情報リテラシーの育成について、新潟大学教育学部附属新潟小学校の事例をお話いただきました。さらに、坂井岳志氏には、公立一般校での現実的な展開について、高橋あゆみ氏には、情報化を支える学校外人材として「ICT支援員」の具体的な活動や課題についてお話いただきました。

29日～30日の研究発表では、課題研究発表が8セッション開催され、各研究発表会場では、それぞれのテーマのもと熱心な議論が行われました。ご参加の皆さまにとっては、また新しい研究課題を発見したと存じます。本年会において扱われた諸分野の課題について、今後もさまざまな実践・研究が深まることを期待しています。

最後になりましたが、ご発表の皆さま、ご参加の皆さま、年会開催にご尽力いただいた皆さまに、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



シンポジウムの様子

***** お知らせ *****

◆年会費納入のお願い

【2015年度】年会費および【過年度年会費】について、まだ納入がお済みでない方は、至急お手続きをお願いいたします。2月末までにお振込みがない場合は学会誌の送付を停止させていただきますので、お早めにお振込みをお願いします。

なお、「払込取扱票」を紛失された方は下記宛に振り込みをお願いします。

会費振込先

郵便振替口座：00840-5-133924

加入者名：日本教育情報学会

会員氏名・会員種別・会員番号は必ずご記入ください。

お支払いいただいた際の振込金受領書は大切に保管してください。会費お支払い等についてご不明な点のある方は、事務局までお問い合わせください。

日本教育情報学会 運営本部事務局

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1

岐阜大学総合情報メディアセンターC館内

TEL: 080-9730-1311 FAX:058-293-3384

E-mail: jsei@gifu-u.ac.jp <http://jsei.jp/>